



誰もが笑顔になれる
つくばみらい市をめざして

おおかねまさ 友介 は
がんばります



JICA(青年海外協力隊)で南アフリカに赴任。
ガジュアルデイ民族舞踊に参加交流するおおかねまさ友介

プロフィール：1978年大阪生まれ/関西保育福祉専門学校卒/2017年～2年半 JICA
(青年海外協力隊)から南アフリカに派遣/2020年つくばみらい市へ転居/谷井田在住

2023年7～8月にかけて日本共産党つくばみらい市
委員会が実施した市民アンケートでは、無責任な国の悪

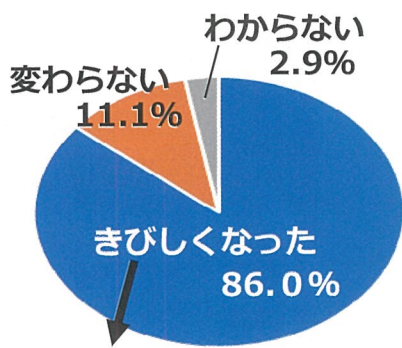
政のもと、市民のくらしが切実な状況です。

(下表アンケート問1・問2結果参照)

日本共産党

日本共産党のおおかねまさ友介は、
市民の願いをしっかりと受け止め“誰もが笑顔になれるまちづくり”をめざします。

問1)最近の物価高騰で暮らし向きはいかがですか？



高いものは買わずに安いモヤシを買います。年寄りには「早く死ね」と感じています。



問2)「きびしくなった」ことに対しての生活維持の工夫をどうしていますか？(複数回答)

- 旅行や娯楽費の節約 56.8%
- 貯蓄の切り崩し 45.7%
- 食費・光熱費の節約 37.0%
- 医療受診を控えている 13.6%

今年の夏は猛暑だったが、電気代が大変なので、近くのコンビニで涼んだよ。



おおかねまさ友介の政策5本柱

1. 学校給食費無料化と有機農産物の利用促進
2. TX 運賃・学生定期割引を JR 並みに
JRの倍以上のTX 通学定期券。引き下げは切実です。
3. 市民温水プールの建設を
4. 加齢による難聴者の補聴器購入費補助を
5. 民間賃貸住宅家賃補助制度の拡充を
若者も利用できる制度に拡充。



おおかねまさ友介は 市民の願いをしっかりと受け止め、議会にまっすぐに届けます

日本共産党

おおかねまさ 友介の 議会で取り組む 最初の仕事

すぐにできる**3**つの市民の願い →

**財源はあります
実現をめざします**

1. 学校給食費無料化

必要予算額…2億4000万円

2. 子どもの医療費窓口負担ゼロ

必要予算額……………4700万円

3. 補聴器購入費補助(1人3万円×200人分として)

必要予算額……………600万円

3つの総額……………2億9300万円

- ①市の財政調整基金(自由に使えるお金)は35億円あります(R4決算)。
 - ②毎年5億円以上の繰越金があります。
 - ③人口増で市税が4年間で8億円増
- ※市の財政規模は270億円(R4決算)
⇒その約1%を使えば実現できます。



**「新しい政治の流れ」を、つくばみらい市から発信しよう
政治を変えるため共産党を伸ばしてください**

政治資金パーティで 裏金疑惑

▶ 企業団体献金も政党助成金も受け取らない共産党を伸ばしてクリーンな政治の実現を。

「大軍拡& 大増税計画」

▶ 憲法九条をいかした外交努力で平和的な環境を。共産党は結党以来101年、「反戦平和」を命がけて貫いてきました。**ガザ攻撃即時停止を**

ジェンダー平等の 著しい遅れ

▶ 一人ひとりが自分らしく生きることができ、ジェンダー平等の心が生きるつくばみらい市をめざします。



古川よし枝さんと新しい議会で
2議席でがんばります

国にも県にも、ハッキリと ものをいう議員として頑張ります

つくばみらい市(地方自治体)の目的は、「市民の幸せをはかること」。国・県の悪政の「防波堤」となる市議会で、2議席の力(議案提案権)を生かし、全力で頑張ります。

東海第2原発再稼働反対

岸田首相は、原発再稼働と新設を明言。東海第2原発再稼働ストップのため頑張ります。



※東海第二原発の半径30キロ内に94万人が生活

私の「押し」!

「おおかねまさ友介さんとバトンタッチします」

市議会議員 間宮みち子



おおかねまさ友介さんってどんな人?

友介さんが南アフリカで障がい者支援にあたった時、Mpho(ンポ)という手の不自由なボランティアの女性指導員(25歳)と出会いました。

ンポは、ハンセン病を患い、長い間引きこもって生活、社会経験が希薄でした。その為、障がい児支援も苦手でした。友介さんは、ンポに「こうするといいよ」と具体的に教え、徐々に子どもたちの食事やトイレの介助ができるように。折り紙や音楽も教え4か月たって正規の職員に迎えられ、今では明るく指導員として働いているとのこと。

誰もが笑顔になれるまちづくりに

声なき声に耳を傾け、誰一人取り残さないおおかねまさ友介さん。議会で働けば住みよいつくばみらい市に大きく足を踏み出せます。



一番右がおかねまさ友介、上段右ピンクの服がンポ

バトンタッチへのご支援、よろしく申し上げます